

小原議員の質問と 行政の答弁

① 狭山池と副池



【質問】 小原議員

副池は第2狭山池であり、狭山池と副池とは一体のものだ。平成の大改修に伴って、ビオトープ副池オアシス公園として整備されて散歩などに大いに利用されている。今後、狭山池・副池を一体として扱うのが良いと思うが。

【答弁】

狭山池公園は平成14年7月に、副池オアシス公園は平成17年4月にそれぞれ開設され、本市の公園の中では規模の大きな公園で、今後も引き続き、それぞれの公園の特性を生かした取り組みや、それぞれの公園の魅力の啓発について検討してまいりたい。

② 世界遺産登録の申請について

【質問】 小原議員

平成26年の6月議会で私の質問に、「国の史跡名勝が取れたら大阪府と協議しながら、世界遺産登録のことを進めていきたい」と答弁された。この平成27年3月に国の史跡の指定を受けているがその後の市の動きについて伺う。

【答弁】 教育長

今年の3月10日に国の史跡に指定された。

世界文化遺産の登録は、キムジエ市と本市は、平成24年6月に親善及び相互協力意向書を締結し、まず、文化・観光・教育などの分野において市民レベルでの交流を図り、友好関係を促進してまいりたい。市民レベルでの機運や登録への環境を整えば、将来的に世界文化遺産登録をめざすべきであると考えている。

【意見】 小原議員

私は世界遺産になるとは思えない。国の史跡名勝になった後、府とは協議していないですね。文化庁自身は、過去に全国の世界遺産の候補地を募集し、暫定リスト以外に候補地を沢山持っているの、今は受け付けていないと思う。

③ キムジエ市の最近の動向について

【質問】 小原議員

韓国のキムジエ市のホームページには、ピョックルチェと狭山池の世界遺産共同搭載に関する説明が見当たらない。10月に市長がキムジエ市の地平線祭りに招待されたと聞いている。その時に共同搭載に関する話し合いの様子を出席した人からお聞きしたい。

【答弁】 市長

就任挨拶と、またキムジエ市を知る目的での初訪問なので、特に世界遺産に向けてという話が出ていないが、私は世界遺産にはこだわりの積もりはない。今後のキムジエ市との交流も含めてまちづくりを進めてまいりたい。

【意見】 小原議員

キムジエ市がどこまで本気なのか、もし本気でないようなら共同搭載、共同搭載と言わな

い方が良い。

④ 狭山池の遊歩道通行止め期間について

【質問】 小原議員

この度、遊歩道の改修の為、2月26日まで全面閉鎖し通行止めされた。土木工事だとしても、狭山池は健康づくりのための遊歩道として多くの市民に利用されているのだから、他の部門ともよく協議して工法・期間などを決めるべきだ。幸いにお願いをしたように、工期が短縮され、12月中には舗装工事は終わる。木橋の工事は2月の初旬に完了とのことである。木橋の工事期間中だけでも、通行止めの部分を開放してもらおうよう、地元の住民の方とお話をして頂きたい。

【答弁】

今回は工事間調整として現場工事の着手日を11月16日で統一するよう調整を行い、工事期間を短縮した。木橋改修時に周遊路の未供用部分の通行について近隣の方の意見を聞いたところ、木橋の工事期間中だけとはいえず、解放しないで欲しいとのこと意見を聞いているので解放は困難である。

⑤ 周回道路の東側一部通行止めについて

【質問】 小原議員

既に16年間、通行止めのままである。過去の経緯はあったとしても、ストップしたままなのか？反対住民と話し合って解決して欲しい。